



# 安全だより

第42号  
令和3年8月発行  
公益社団法人  
東大和市シルバー人材センター  
安全管理委員会

## 安全管理委員会から

7月末から猛暑が続き、連日「熱中症アラート」が発出される中、東京オリンピックが開催され、日本のアスリートたちが過去最多のメダルを獲得いたしました。一方、新型コロナウイルス（デルタ株）は猛威を振るい、過去最大の感染者が出ております。

このような状況の中で安全管理委員会といたしましては、各種講習会や訓練なども3密を避けることを優先し、延期又は中止せざるを得ない状況となっております。新型コロナウイルスの影響で、現在、安全管理委員会の活動は、十分に行えておりませんが、安全就業上必要な事柄については最優先とし、十分配慮してまいります。

今後も新型コロナウイルスの感染拡大状況がどのように推移するかわかりませんが、会員の皆さまご自身の体調管理と安全就業について十分気を付けていただき、コロナ禍のこの状況を乗り切っていただきたいと思っております。

皆様方にはご不便をおかけいたしますが、ご理解をいただきたくお願いいたします。

## 会員の皆さん！

### 健康診断は受診しましたか？

### 健康診断受診調査を実施します！

**センターから安全だよりと同時に配布される調査用紙に  
必要事項を記入のうえ、センターへ提出してください。**

安全就業基準では、健康診断を受診することが推奨されております。簡単な調査ですので是非ご協力よろしくお願いいたします。集計結果は安全だよりに掲載いたします。

# 茶毒蛾に注意!!

**作業前は、サザンカ・ツバキ等の葉を確認しましょう!!**

茶毒蛾は 1 匹あたり 50 万本の毒針毛をもっています。また、死骸は毒針毛が飛散するため特に危険です。スプレーのりで固めると飛散防止になります。

帽子をかぶる、長袖長ズボンを着るなどの工夫をしましょう！

(ただし熱中症には注意)



## 応急処置の手順

- ①絶対こすらない
  - ②粘着テープ等で患部を押さえ、毒針を取り除く
  - ③強い流水やシャワーで洗い流す
  - ④軟膏（抗ヒスタミン入り）を塗る
- ※炎症がひどい場合には皮膚科を受診する



# 薄暮時の事故注意！！

注意

暗い早朝・夕方の交通事故に気を付けましょう

薄暮時間（日没時刻前後 1 時間）周囲が見えづらくなり危険



**早朝・夕方は、例年死亡事故が多く発生する時間帯です！**

- ・ **自転車に乗るときには、薄暗くなる前に点灯しましょう。**
- ・ **交差点では必ず一時停止**
- ・ ドライバーからは歩行者や自転車がよく見えないことがあります。  
**洋服や靴、カバンなどに反射材をつけ、ドライバーによく見えるよう工夫しましょう。**
- ・ **自動車に乗るときには、暗くなると自動車の距離や速度はわかりにくくなります。ヘッドライトにLEDライトを付けましょう。**  
**横断時や自動車とすれ違うときには、左右だけでなく後方も十分確認しましょう。**

# 東京しごと財団による安全就業巡回指導 報告

実施日時：令和3年8月3日（火） 10:00～14:30

しごと財団指導員：永谷 秀司 氏

センター出席者：広沢事務局長、中原安全管理委員長、関田主事

巡回指導事項：（1）就業現場巡回指導（2）前年度調査に基づく安全調査に関する調査・相談

指導事項：（1）巡回指導の主旨

- ①作業の実態と安全管理の確認 ②就業現場の危険要因の確認
- ③作業基準・手順等の遵守状況の確認 ④会員自身の安全意識の確認

（2）巡回指導

東大和市商工会館内清掃と民間マンション「アーバンハイツA・B」の屋外清掃の巡回指導を行った。

■共通指摘事項

- ①会員証・安全就業基準・作業の手順書などが完備されているか
- ②安全就業基準を再度確認しておくこと

■東大和市商工会（屋内清掃）

- ①階段の踏みはずしに注意 ②救急バンなどを常に携帯しておくこと

■アーバンハイツ（屋外清掃）

- ①作業帽を着用すること ②出窓があるので頭部打撲に注意のこと
- ③熱中症に注意すること



指導員の質問に答える市川会員  
東大和市商工会館内にて



指導員の質問に答える横井会員  
マンション・アーバンハイツの前にて

（3）前年度調査票に基づく調査

東京しごと財団から提示されている、「令和2年度 安全就業に関する調査・相談票」（14ページ）に基づき指導員からの質問に対し、当センターの取り組みについて説明を行う。（関田主事が行った）

1. KY（危険予知）活動について

職群班長へのKY活動は認識されているが、一般会員に認知度を高めることが肝要。現場で実際の状況を確認しながらのKY活動が効果的である。

2. 高所作業の受注制限について

植木班樹木剪定高さ、2階軒下まで

3. 熱中症予防について

昨年度4件発生、これは少ない件数ではない。今年度は会員が「熱中症」に対し感度が上がるような情報発信が必要である。

4. 安全帽・安全帯の点検表を作成し実行すること。